

4 ワーキンググループによる事故防止対策の取組

4.1 目的及び方法等

【目的】

独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付統計データ等から、体育・スポーツ活動中における突然死や心臓震盪等による心停止事故の現状把握と近年発生した重大な事故事例(死亡、重篤な障害が残るもの)の収集と背景や発生の要因、再発防止のための方策について、調査研究を行う。

【調査対象】

令和5年度は突然死・心停止事故防止に関する調査研究を行う。

校種は小学校、中学校、高等学校を対象とする。

活動の主な対象は体育授業、運動部活動とする。

【方法】

オンラインによる定期的な会合をとおして情報共有を行いつつ調査研究を行う。

4.2 ワーキンググループ・メンバー構成一覧

ワーキンググループのメンバーは以下のとおりである。

図表 4.1 ワーキンググループ構成員 (五十音順・敬称略)

氏名	所属・職名等	専門分野
鮎沢 衛	神奈川工科大学健康医療科学部特任教授	小児科医・突然死等
小川 高弘	東京都中学校体育連盟副会長(東久留米市立西中学校校長)	スポーツ教育・部活動他
北村 光司	産業技術総合研究所主任研究員	コンピューターサイエンス(情報処理、統計)
竹下 君枝	東京学芸大学講師 (元東京都立高等学校主幹教諭・養護教諭)	安全教育・保健安全管理
戸田 芳雄	学校安全教育研究所代表、明海大学客員教授	安全教育全般、事故検証
武者 春樹	聖マリアンナ医科大学名誉教授	循環器科医・突然死等
<オブザーバ>		
後藤 元子	日本スポーツ振興センター災害共済給付部調査課長	災害共済給付、事故災害統計等

4 ワーキンググループによる事故防止対策の取組

4.3 ワーキンググループ会議一覧

ワーキンググループ会議での内容は以下のとおりで、各会議はオンラインにより実施している。
なお、同グループによる研究結果は後掲にする。

図表 4.2 ワーキンググループ会議

会議開催日時	会議の内容
第1回 令和5年12月7日(木) 10:00~12:00	○今年度の重点事項並びにワーキンググループの設置 ○突然死・心停止事故に関する調査研究の進め方 ○報告書の作成 ○今後のスケジュール
第2回 令和6年2月8日(木) 10:00~12:00	○突然死・心停止事故の発生状況等の報告 ○突然死・心停止事故発生の発生に関わる要因等の報告 ○その他(学校管理下以外)の事故事例等の報告 ○報告書の構成
第3回 令和6年3月6日(水) 10:00~12:00	○報告書の中間報告 ○来年度に向けた課題

*今年度の成果は「突然死・心停止事故防止に関する調査研究報告書(中間報告)」として整理した。
(後述する「6参考」に紹介している)